

## こどもの安全確保を ～二度と悲惨な事件を発生させないために～

「あいりちゃん」事件から1年が経過しました。広島市では、あいりちゃんの月命日にあたる毎月22日を、安全について取り組む「こども安全日」と決めました。このような悲惨な事件は二度と発生させてはいけません。

そのためには、この事件を風化させないよう、みんなで助け合い、支え合い、「地域の安全は地域で守る」という取り組みが必要です。あなたの近くで遊んでいる子どもがいつ犯罪被害に遭うかもしれません。

将来を担う子どもたちを犯罪から守ってあげましょう。

### ●地域のみなさんへ

#### ◎みんなで子どもを見守る活動に参加を

子どもの登下校時間帯にあわせて、庭の手入れや散歩など、外に出る機会を作り、子どもに声をかけてみましょう。

#### ◎見かけない人に声をかけを

犯罪者は、防犯意識の高い地域を敬遠するものです。勇気を出して声をかけを、会釈だけでも効果があります。

### ●保護者のみなさんへ

#### ◎かもしれない生活を

「うちの子も被害に遭うかもしれない」という意識を持ちましょう。

#### ◎子どもの危険回避能力の養成を

子どもと一緒に、地域安全マップの作成、子どもの行動範囲の点検などを行って、子どもの危険回避能力を高めましょう。

### ■身近な犯罪の発生状況(庄原警察署管内)

年	犯罪	乗り物盗	街頭犯罪	侵入窃盗	性犯罪	その他	総合計
平成15年		43	129	31	1	126	330
16年		24	63	55	1	129	272
17年		25	45	61	1	86	218
18年		20	57	42	2	115	236

平成18年11月末(単位:件)

## 工事現場の「銅線」が狙われている

～「あなたの会社の現場」は大丈夫ですか～

広島県内の工事現場などに放置された銅線の盗難被害が多発し、特に、マンション建設現場など銅線を扱っている現場が狙われています。

一日の作業が終了し、資材をそのまま放置していたところが被害に遭っています。今後も、被害の続発が予想されますので、工事現場の防犯対策をしつかり行って下さい。

## 冬季の交通安全について

市民生活課生活安全係

☎0824-73-1154

これからの季節、積雪や道路の凍結による交通事故の増加が予想されます。

事故を未然に防ぐため、冬季における自動車の安全対策を行って下さい。

### 【凍結路・積雪路の走行】

凍結路・積雪路では、急ハンドル、急加速、急ブレーキなどの、「急」のつく運転は、スリップやスピンの原因となります。通常の走行でも同じですが、冬道では特に「急」のつく運転は厳禁です。また、凍結路・積雪路では、特に「止まる」ことが難しくなりますので、交差点やカーブの手前での減速は、ゆとりを持って早めに行い、事故を未然に防ぐためにも、車間距離を十分にとりましょう。

なお、一見して、雪や氷がないようでも、橋の上やトンネルの出入り口、日陰になっている場所では、残雪・氷結が見られる場合がよくあります。こうした場合でもあわてないよう、常に路面状況に気を配って、慎重に運転することが必要です。

### 【備えあれば憂いなし】

冬道の走行は、技術も重要ですが、ドライバー自身が車の性能や自らの運転技術を把握して、天候や路面状況の判断、安全運転のための点検・確認を怠らないことが、交通事故防止の第一歩です。また、万一のトラブルに備えて準備しておくことで、危険を回避できる場合があります。タイヤチェーン、除雪用ブラシ、除雪用スコップ、軍手、タオル、作業衣類、長靴、けん引用ロープ、ブラスターケーブル、懐中電灯、毛布、古新聞など、冬季の運転において「あれば便利なもの」を車に積んでおくとうれいでしょう。

